

清新の気

学校だより No.8
大津市立栗津中学校
令和4年2月15日
全校生徒 545名



「不易と流行」

校長 藤原 祥功

1月号に「第6波でスタートです」と書きましたが、その後の凄まじい感染爆発は想像を超えるものです。2月からの入試を直撃してしまい、3年生の皆さん、ご家族の皆さんの心労は察するに余りあります。まだまだ出口は見えませんが各自、感染対策をしっかりとし、やるべきことを落着いて取り組んでほしいと思います。3年生の皆さん、頑張ってください。

さて、2月になりプロ野球のキャンプがスタートしました。私は帰宅後、再放送のキャンプ中継を観ながらクールダウンするのがこの時期の日課になっています。プロですから特別なことをしているかというそうではなく、中学生もやる練習メニューを黙々と取り組んでいます。私もソフトボール部の顧問をしていましたので、練習を見る視点が監督目線になってしまいます。阪神タイガースの練習を元阪神監督の岡田さんがぼやく場面や藤川球児さんが指摘する場面に共感し、今年も阪神は優勝無理かなあと残念な気持ちを抱いていました。そんな中、今一番脚光を浴びている新庄監督ですが、SNSを始め発信力を駆使して選手に語り掛け指摘し、選手のモチベーションを高め、厳しさも含めたやるべきことを伝えている。先日の練習試合の中継を観ていて監督とはこうあるべきという固定観念を払い、新しい視点から取り組んでいる姿に刺激を受けています。

改めて松尾芭蕉の言葉の「不易と流行」（変わらないものを基本にしつつ、状況に応じて柔軟に変わっていくべきである）であると思います。教育界ではこの言葉をよく使うのですが、本校の「不易」は、教育目標（やさしく・かしこく・たくましく）です。そして「流行」は「主体的に学びに向かう生徒の育成」を目指した教育の推進です。今、コロナ禍におけるICT環境の整備と活用が大きく進みつつあります。しかし、ハード・ソフトの面からは課題も多く、更に発生するであろう問題等への対策等、越えなければならぬ壁は多くあり動きが遅い原因です。乗り越えるためには、学校が提供するだけでなく、家庭が要求するだけでなく、共通認識をし共に



進めていく環境が整えば一歩二歩と着実に進むことになると思います。コロナ禍で先が見通せない状況ですが、来年度、大きく変化させていければと思います。子どもたちのため学校と保護者の皆様と力を合わせたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3学期の色々な行事が中止・延期となっています。ご迷惑をおかけしているところもあり申し訳ございません。

そのような中においても、学習保障のために様々な工夫をして乗り切っています。

1年生 睡眠学習（オンライン）

2/9（水）、1年生では、西川文化財団の方にご協力をいただいて、睡眠セミナーをオンラインで実施しました。

睡眠には大切な役割（成長ホルモンの分泌、メンタルバランスの調整、食欲コントロールなど）がありま



す。大人でも大切ですが、発育盛りの中学生では特に、深い眠りは成長ホルモンが多く分泌されるので大変重要であることを聞きました。よく眠る



ために大切なことは、眠る前の時間・規則正しい生活・日中の運動であることも学びました。お休み前のスマホが睡眠を妨げることも教えていただきました。

2年生キャリア学習（オンライン）

1/19

（水）に、2年生では、宮本純子先生（姫路大学准教授）にお願いしてオン



ラインでキャリア学習をしました。先生は、兵庫県で看護師として働きながら、国際緊急援助隊医療チームの隊員として活動され、その後、JICA 国際緊急援助チームメンバーとして活躍されました。その時の豊富な現場経験を活かし、世界の医

療や国際看護について講演をいただきました。これからの時代・現場が求める知識を備えた質の高い看護師の育成に、熱い思いを持っておられます。

キャリア学習は、小学校・中学校・高校と発達段階に応じて学習していきます。今回のお話を含めキャリア学習を通して、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度が育つことを期待しています。

3年生 入試始まる

2/3（木）の県内私立入試を皮切りに、2/8（火）県立推薦・特色・スポ文推薦選抜、2/10（木）から県外私立入試と本格的に入試シーズンとなっています。今年は年明けから、新型コロナウイルス感染拡大の兆候が出始め、1月の終わりから猛威を振るいました。2月から、3年は午前日課、1、2年の部活動停止など、できるかぎり感染拡大防止に努めましたが、残念ながら欠席しなければならない人も出てしまいました。本当に悔しい限りです。

今後の入試は、2/17（木）県内私立追試験、3/9（水）県立一般選抜と続きます。

【出願者数等】（県内私立）比叡山 65 人、光泉 22 人、滋賀短期 40 人、立命館守山、綾羽他（県立特色・推薦・スポ文選抜）膳所 15 人、石山 21 人、東大津 8 人、大津 11 人、大津商業 8 人、瀬田工業 6 人、水口、草津、栗東、草津東、玉川



お正月行事・書初め



お正月恒例行事の書初めは平安時代の「吉書の奏（きっしょうのそう）」という、天皇に文書を奏上するという行事がルーツ

だそうです。その後、江戸時代には、庶民の間に、おめでたい新年に書道をするという行事となって広まりました。書初めは1/2に行うのが一般的です。冬休みに書いた書が教室に掲示され、新年の雰囲気包まれています。

特別支援学級作品展

1/20（木）～1/26（水）大津市立小中学校特別支援学級作品展が行われ、本校から共同作品として、栗トラ21（デコレーショントラック）が



仕上がりで圧巻でした。この作品は、昨年9月から約4か月にもわたる力作です。その他にも、個人作品として家庭や美術の作品が出展され、どれも心のこもった力作でした。

生徒会活動開始

新生徒会が発足し、3学期から本格的に生徒会活動が始動しています。執行部の活動として、1月から3つのリサイクル品を集めています。内容は、『ペットボトルのキャップ』『使用済みの使い捨てカイロ



（貼る・貼らない両方）』『コンタクトレンズが入っていたケース』の3点です。現在、たくさんのリサイクル品が集まっています。今後も継続して回収しますのでご協力よろしくお願いします。

県アンサンブルコンテスト

1/15（土）に守山市市民ホールで行われました。本校の吹奏楽部から7名参加し、金管7重奏を披露しました。惜しくも金賞は逃しましたが銀賞に輝きました。よくがんばりました。おめでとうございます。



表彰

（敬称略）

京都府スポーツ賞・未来くん賞

（2年）加藤 海湊（水球で活躍）

【大津市書初め展】（1年）水谷 暖仁、細谷 湖希、青山 猛、前道 花望、松本 日和、石田 花音（2年）植田 夏帆、岩城 舞、四方 乃愛、藤本 梨央、明神 伊吹、竹中 寛大

【大津市技術・家庭科作品展】家庭科作品（1年）下田 端姫、武藤 瑠那、飛田 はづき（2年）岩城 舞、澤端 唯、竹内 花凜、陌間 こと芭（3年）井上 有希菜、高橋 里亜、清水 真志歩、増田 美也香、村上 遥

技術科作品（1年）林 美沙希、島田 晴登、松本 日和、松井 綺星

【大津の子ども総合美術展】（1年）鉤 美空、小西 芽依（2年）神村 花（3年）榛葉 理一、浅井 彩乃、西村 優作、高木 愛花



お願いします

■年明けからの新型コロナウイルスの猛威で、学級閉鎖・学年閉鎖措置をとることが多くなっています。素早い対応がとれるよう、PCR検査、抗原検査を受検されましたら必ず学校まで連絡をお願いします。

休日の連絡先：077-511-9665（コロナ専用）

■クラス編成のため、転勤等で転校する可能性が生じましたら、至急ご連絡ください。